

(臨床研究に関する公開情報)

相模原病院では、下記の臨床研究を実施しており、「●対象となる患者さん」に該当する方へご協力をお願いしております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合は以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] DASC を用いた薬剤師の AST 専従化による抗菌薬使用状況への影響調査

[研究責任者] 薬剤部、ICT/AST 丸山 浩平

[研究の背景]

抗菌薬治療日数 (DOT) は抗菌薬使用量を定量化するための評価指標として世界的に用いられているが、各抗菌薬のスペクトルの広さは考慮されていない。そのため、広域抗菌薬からの狭域化など、抗菌薬適正使用の評価には不十分であると言われている。近年、新しい評価指標として抗菌薬スペクトルカバー日数 (DASC) が用いられている。DASC は各抗菌薬のスペクトルの広さが考慮されており、DOT よりも抗菌薬適正使用の効果をより適切に反映するとされている。相模原病院では、2021 年 10 月に薬剤師を抗菌薬適正使用支援チーム (AST) の専従としており、広域抗菌薬の投与日数短縮、DOT 減少、使用金額などの効果を先行研究で報告している。本研究では、専従化の影響について DASC を用いて評価することを目的とした。また、ASC スコアの大小によって、抗菌薬を分類し、その割合の変化を調査した。

[研究の目的]

DASC の使用により、薬剤師の AST 専従化による抗菌薬の使用状況の変化を調査する。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2020 年 10 月から 2022 年 7 月の間に、静注抗菌薬を投与された入院患者

●研究期間： 2023 年 1 月 16 日から 2025 年 3 月 31 日

●利用するカルテ情報

カルテ情報：投与された静注抗菌薬名とその投与日数、入院日、退院日

検体の利用はありません

●情報の管理

情報は、当院のみで利用します。

[研究組織]

この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い]

情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[研究の参加について]

この研究への参加（カルテ等の情報を利用すること）にご協力いただけない場合は、研究責任者等又は「問い合わせ先」にご連絡いただくか研究参加拒否書に署名し、日付を記入して研究責任者等に渡してください。研究にご協力されなくても、診療等において不利益を受けることはありません。ただし、ご連絡いただいた時期によってはこの研究の結果が論文などで公表されているなどであなたのデータを取り除くことができない場合がありますことをご了承ください。

[問い合わせ先]

国立病院機構相模原病院

薬剤部、ICT/AST 丸山 浩平

電話 042-742-8311（代表） FAX 042-742-5314